



校長室の窓から

権原市立鴨公小学校 2025・12・11
☎ (22) 2364 Fax (22) 2224



本物にふれる・やってみるからこそ分かることがある!!

鴨公小学校では、体験活動やゲストティーチャーを招いての活動に力を入れています

11月17日(月)

PART 2

2年生 権原ライオンズクラブの皆さんと

毎年、権原ライオンズクラブの皆さんからたくさんのチューリップの球根をいただきます。入学式や春の校庭をかざってくれるのですが、2年生がライオンズクラブの方とともに球根を植えました。オレンジ色の球根もあって、咲くのが楽しみです。



11月19日(水)

1年生 たぬきの糸車 ～糸つむぎ体験～



子ども総合支援センターから毎年劇をしに来もらっています。国語で学習する「たぬきの糸車」は昔話なので、今の子どもたちには理解しにくい場面がたくさんあります。その理解が深まるように、障子や板戸を見せてもらったり、実際に学校でとれた綿から糸車を回して糸をつむぐ体験をさせてもらったりしました。その後の国語の授業では、たぬきやおかみさんの気持ちもよくわかって、意欲的に学習できたようです。

11月27日(木)

5年生 「おかげ米」贈呈式

10/16 に源流学園の5年生とともに稲刈りをおこなったお米が精米されて届きました。育ててくれた農家さんたちが持ってきてくださいだったので、みんなで感謝の気持ちを伝えました。来週の家庭科の調理実習では、川上村のおいしいお水を使って炊きます。



11月 21日(金)

4・5・6年生

藤原宮跡発掘現場見学

まだ記者発表もされていないこの日、奈良文化財研究所の方が本校の4.5.6年生に初めて公開して、丁寧に説明してくださいました。



今回の場所は、大極殿の西側にあった「大極殿院」という建物に続く回廊の一部だそうで、柱を支えた大きな礎石や、瓦のかけら、土器などが見つかったそうです。

藤原京より後の時代に掘られた井戸の跡も見せてもらいました。

奈良県に住んでいると、発掘現場にはよく出くわしますが、現地説明会にまで参加された方は少ないかもしれません。次発掘される時は見に行かせてほしいですと頼んでおいたのですが、快く受けたって、子どもにもわかるように資料まで用意してくださいました。発掘は昔の人々の暮らしの痕跡を探る地道な作業ですが、どうやってそれを見つけていくのか、説明してもらうとよくわかり、とても面白くて、子どもたちからもたくさん質問が出ていました。係の方の、「将来、やってみたい人?」の問いに、たくさんの手が挙がっていました。こんなお仕事も新たな発見だったかもしれません。



鴨公小学校のある場所やみんなが住んでいるところが、いかにすごい場所か分かったかな?

そして、同じ日の午後から「歴史に憩う橿原市博物館」の学芸員の方をゲストティーチャーに招いて、6年生に古代から藤原京あたりまでの鴨公小学校区や橿原市の様子についてお話ししていただきました。実際に見てきたことが、少しはイメージできたかな?



11月 27日(木)

3・4年生 南都銀行による「お金の授業」

南都銀行の方をゲストティーチャーに招いて、3・4年生を対象にお金の授業をしていただきました。銀行ってどんなところ?から始まり、お金の歴史や種類、どうやったらもらえるのか、使い方や貯め方など、ゲームやクイズを交えながらお話ししてくださいました。めったに見ない2000円札も見せてもらいました。おうちに1枚ぐらいは置いてありますか?